

分娩に関する方針

分娩再開に向けた課題を分析・検討した結果、

様々な課題を全て解決することは困難であり、

地域の分娩件数が減少化傾向にあることを踏まえると、

将来的にも安全に分娩を継続することは難しいと判断し、

分娩機能を廃止する。

分娩廃止の理由

- ①<u>安全な分娩を提供</u>するために不可欠となる 十分なスタッフを確保する見込みが立たない。
- ②<u>松本地域全体</u>で分娩件数の受入余力があり、 受入超過や遠距離出産の問題は生じにくい。
- ③<u>近隣病院と連携</u>した出産前後のサポートで、 地域として安全な周産期医療を提供できる。

市長記者会見資料 7 . 1 0 . 1 5 病 院 総 務 課

<松本市立病院移設計画の経緯>

2018年3月 第1次基本計画を策定

(病床数:210床 建設用地:旧宮地鉄工所跡地)

2020年3月 旧宮地鉄工所跡地への移設を断念

———臥雲市長就任———

6月 移設に向けた取組再開を表明

2022年3月 第2次基本計画を策定

(病床数:180床 建設用地:波田中央運動公園)

周産期医療

- ・継続して提供できる体制を整備
- ・ハイリスクな事例は他病院と連携

市長記者会見資料 7 . 1 0 . 1 5 病 院 総 務 課

<産科診療機能見直しの経緯>

2023年1月 市立病院が、診療機能見直しを院内で検討

- ・分娩件数が減少し、今後も増加要因が少ない
- ・将来的に産科医の確保が困難と見込まれる

5月 見直しは行わず、分娩を継続する方針を確認

- ・当面の医師を確保できる見通しがついた
- ・アメニティや食事の充実などで件数を確保する

2025年4月 分娩時に新生児仮死の医療事故が発生

- 7月 記者会見で医療過誤として公表・謝罪 分娩を休止し、分娩体制の検討を進める
- 8月 外部有識者と近隣医療機関から意見聴取
- 10月 市立病院が分娩廃止の方針決定→市長に報告



分娩廃止後の対応

◎産科セミオープンシステムの導入

近隣の分娩医療機関と連携協定を締結

市立病院

- •妊娠検査
- ・健診(初期~中期)
- •各種相談



分娩医療機関

- ・健診(後期)
- ・分娩



市立病院

- ·産後健診
- ・産後サポート

西部地域の妊婦の皆さんが、切れ目なく計画的に安心して出産に臨める環境を、責任をもって整える。

創設後 初

松本の魅力を国内外に発信 松本市ブランド大使 に 松重 豊 氏 を任命

市長記者会見資料

7.10.15

観光ブランド課

松本市ブランド大使とは?

◆ 国際的な観光需要・SNS社会への対応のため、 R7.4に従前の観光大使制度を見直し

【見直し後の区分】



松本市観光アンバサダー (現在:7名1機1団体)

Matsumoto City Tourism Ambassador (10名程度を想定)

- ◆ ブランド大使の要件
 - ▶世界的に知名度が高い
 - ▶ 存在そのものが松本市民の誇り
 - ▶ 松本市の象徴となっていただける方

松本市ブランド大使

松重 豊氏(俳優 福岡県出身 62歳)

任命期間

R7.11.3 ~ R10.3.31 (2年5か月)

任命理由

- ▶ NHK大河ドラマ「どうする家康」(今和5年)で 徳川家康の竹馬の友・忠実な家臣の 石川 数正 を演じ、 市民に好感を与えたため
- ▶ 監督・脚本・主演を務めた映画「孤独のグルメ」がアジア各国でも上映 「東アジア文化都市2026」に向けた松本市の知名度向上への寄与が 期待されるため







任命状授与

【時間】 9:40~10:00 (予定) 【場所】 松本城本丸庭園

人力車で移動

【時間】任命状授与後(10:00頃) 【場所】松本城黒門~千歳橋 第68回まつもと市民祭松本まつりオープニングセレモニーでの挨拶

【時間】 10:20~10:35 (予定) 【場所】 大手門ステージ (千歳橋北側)